

業界団体での女性活躍推進について

一般社団法人 石川県建設業協会の取組

県では、企業や法人における男女共同参画や女性活躍の取組を業界全体で推し進めるため、業界団体の皆様の会合や研修会等へ、先進的な企業の取組事例や女性が定着し働きやすい職場づくり等をテーマに、講師を派遣する出前講座を実施しています。

今年度、出前講座を実施した（一社）石川県建設業協会では、組織内に女性部会「百万石小町『結』」を設立し、業界内での女性活躍推進に取組んでいます。業界全体での取組について、山岸 勇専務理事にお話をお伺いしました。

女性部会「百万石小町『結』」の誕生

全国的に建設業への就業者が減少し、高齢化も進んでいます。石川県も例外ではなく、将来の担い手確保・育成が喫緊の課題となっています。石川県建設業協会では、建設業を若者や女性にとっても魅力ある産業にすることで人材確保につなげようと、働き方改革をはじめとするさまざまな取り組みを行っています。令和2年10月には、女性部会「百万石小町『結』」を発会。女性が活躍・定着できる環境整備を協会として推し進めていく体制を構築しました。

成長の機会を望む声に応えて

女性部会設立の準備は、発会2年前からスタートしました。女性技術者の集いや女性職員対象の現場見学会などを開催し参加者と意見を交換。その際、女性部会を望む声が多かったことから設立に向けた動きを本格化しました。「スキルアップの情報がほしい」、「他社の仕事や大規模な現場を見てみたい」といった要望に沿って活動内容を決定。年に1回、作家や専門家から仕事にも

役立つ話を聞く講演会のほか、現場見学会も開催することとしました。これまでに金沢港クルーズターミナルや金沢外環状道路海側幹線、新石川県立図書館などランドマークとなる大規模工事の現場を訪問。他社の仕事を見るという貴重な経験に加え、工事の最前線で活躍する女性の姿に「仕事へのモチベーションが上がった」という声も聞かれました。また、毎年地区協会と連携して実施している工業系高校の訪問に女性部会メンバーも参加。職業として建設業を選んでくれる人が増えるよう体験談やアドバイスを伝えるなど、未来に向けた活動も行っています。

活動を通し建設業の魅力を発信

発会時177名だった女性部会の会員は、現在206名にまで増えました。今後はさらに多くの女性が「結」の字の通りネットワークを構築し、業界で働く女性が勇気と希望を持てる取り組みを続けていきます。そして性別や世代を問わず、意欲ある人にとって建設業が「やりがいのある仕事ができる」、「長く働き続けられる」職業であることを発信していきたいと考えています。



女性部会を立ち上げ、活動の旗振り役を務める山岸専務



会員同士の連携、ネットワークの構築を表した「結」に加賀藩藩主前田家の家紋を水引で連想させた女性部会「百万石小町『結』」のロゴマーク

県では、企業の女性活躍推進の取組みを後押しするため、いしかわ男女共同参画推進宣言企業を対象にアドバイザー派遣を実施しています。

「まず何をすればいい!?」、「社員の意識改革のため、社内セミナーの講師を派遣して欲しい!」などのご希望に応じて、社会保険労務士等のアドバイザーを無料(※)で派遣しています。

今年度の主な内容

- ・ 社内の男女共同参画を推進する部署の設置や一般事業主行動計画の策定
 - ・ 両立支援助成金の申請へのアドバイス
 - ・ 社内セミナーへの講師派遣
- アドバイザー派遣に関するお問い合わせは県男女共同参画課（076-225-1378）まで
- (※)先着順。予算に達し次第終了。